

<齊木 睦先生 プロフィール>

東京都生まれ。3歳よりピアノを始める。

武蔵野音楽大学器楽科ヴィルトゥオーゾ学科を経て2008年に渡欧。オーストリア国立ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学音楽教育学科並びにドイツ国立リューベック音楽大学演奏学科を首席で卒業し、2018年にドイツ国立リューベック音楽大学大学院を修了。

福井直秋記念奨学生、ポセール財団奨学生、ならびにユージェイ・メニューイン財団「Live Music Now」奨学生。

これまでにピアノを故エレナ・アシュケナージ、アントワネット・ツァープナー、コーディリア・ヘーファー、コンスタンツェ・アイックホルスト各氏に、室内楽をインゲ＝スザン・リュムヒルト、トゥルス・スヴァーネ、ハイメ・ミュラー各氏に師事。参加した国際音楽講習会では、ロバート・レヴィン、アンドラーシュ・シフ、リーリャ・ジルバーシュタイン、ドミトリ・バシユキロフ、ジャック・ルヴィエ、アンドレ・ヤシンスキ、マティアス・キルシュネライト、グリゴリ・グルツマン各氏から薫陶を受ける。

2007年第19回レ・スプレンドル音楽コンクールピアノ部門第2位(1位無し)、同年第1回エレナ・リヒテル国際ピアノコンクール 大学・一般部門第2位、2017年第7回ルチアーノ ルチアーニ国際ピアノコンクール(イタリア コゼンツァ)第3位、2018年第1回フランス アメリカ国際ピアノコンクール(フランス パリ)第4位、同年グランプリ国際音楽コンクール(オーストリア ウィーン)ピアノ部門第1位、同年第37回ダリア スタインベルク国際ピアノコンクール(スペイン マドリッド)第2位等を受賞する。

2010年にモーツァルテウム大学からリリースされたCDプロジェクト「Cordelias Tastentiger」に参加し好評を博す。2015年には北ドイツラジオ放送にライブ出演し、2016年に行われた第25回ブラームス音楽祭(ドイツ)では記念オープニング・ガラ・コンサートに出演した際にはその様子がライブストリーミング配信された。

メニューイン財団やリューベック音楽大学がハンブルクを始めとする北ドイツ各地で企画、主催する数々の演奏会に出演し、その様子は地元紙 Luebecker Nachrichten にも掲載され「成功を超えたこの素晴らしい演奏会で、観客を夢の世界に連れて行った」と好評を博した。2016年シュレースヴィヒ＝ホルシュタイン国際音楽祭(ドイツ)に出演、また同年出演したメクレンブルク＝フォアポンメルン音楽祭(ドイツ)では北ドイツフィルハーモニー・ロストック交響楽団と共演する。

現在は東京を中心にアウトリーチ活動を含めた演奏活動、後進の指導、マスタークラス通訳、翻訳など多岐にわたる活動を行っている。